

# 2022年3月期 第1四半期 決算説明会

ウシオ電機株式会社  
2021年8月3日

<免責事項>本資料で記述されている将来の当社業績に関する見通しは、現時点で入手可能な情報を基に当社が判断した予想です。従いまして、様々な要因の変化により、実際の業績は記述されている将来見通しとは大きく異なる結果となる可能性があることをご承知おき下さい。

\*本資料の記載は、切捨てによる億円単位で表記しております。

Copyright © 2008 Ushio Inc., All Rights Reserved

未来は光でおもしろくなる

**USHIO**



- ① FY2021 1Q（実績）は、**増収増益**
- ② FY2021通期公表値は、2021年6月29日付で修正公表済み
- ③ FY2021の1株当たり配当額（予定）は **26円で据え置き**

- 
- I. FY2021 1Q業績概要
  - II. FY2021 今後の見通し
  - III. 参考資料

**売上高** : **349億円** (前年同期比 +112億円、+47.7%)

最先端 I Cパッケージ等の需要増加により「光学装置」が増収  
 新型コロナ影響から回復傾向にある「光源事業\_シネマ用ランプ」及び「映像装置」が増収

**営業利益** : **25億円** (前年同期比 +33億円)

増収による増益 及び 構造改革等による固定費抑制効果

親会社株主に帰属する

**四半期純利益** : **33億円** (前年同期比 +44億円)

【特別利益】	固定資産売却益	11億円 (FY20_1Q : 0億円)
【特別損失】	臨時休業等による損失	1億円 (FY20_1Q : 6億円)
	事業構造改善費用	0億円 (FY20_1Q : 2億円)

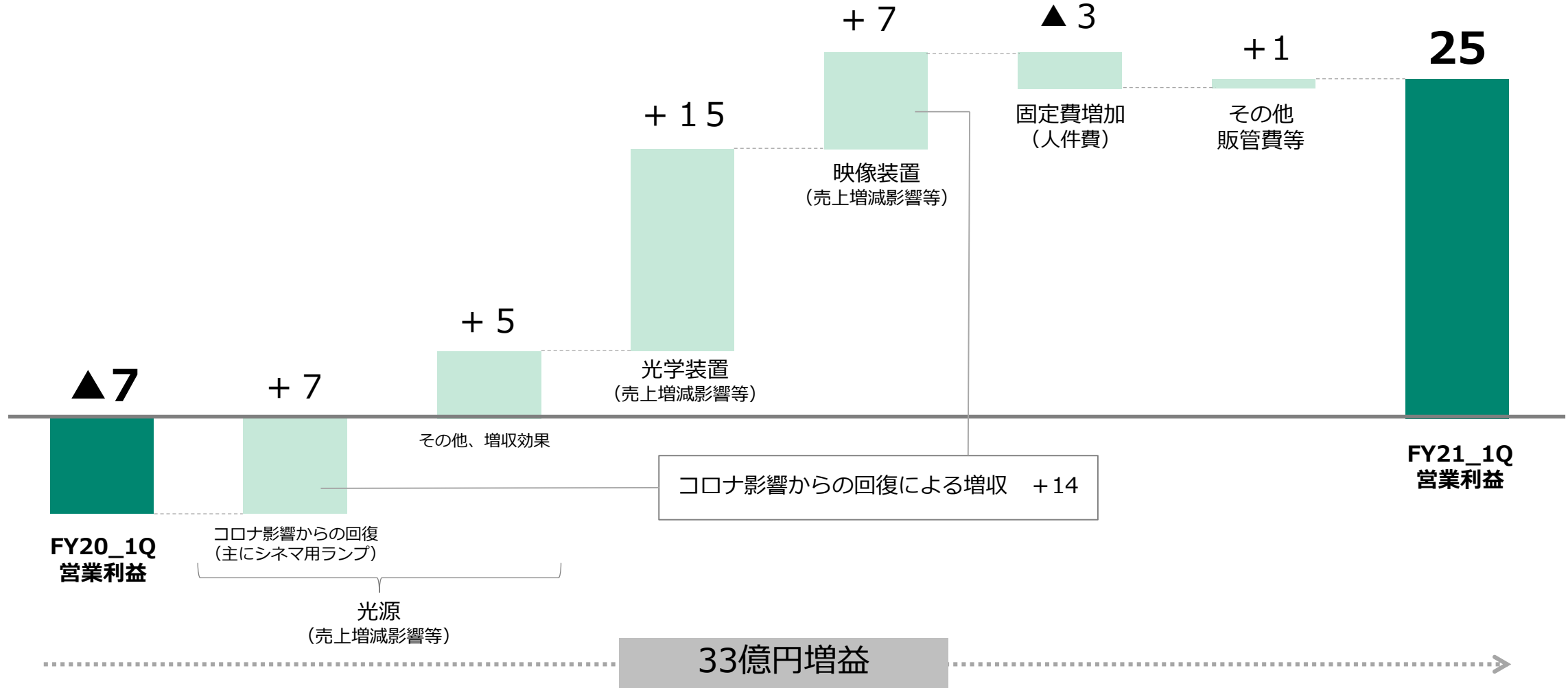
	(億円)	FY20	FY21	前年同期比	
		1Q	1Q	増減額	%
売上高		236	349	+112	+47.7
営業利益		▲7	25	+33	—
営業利益率(%)		▲3.1	7.4	+10.5P	—
経常利益		3	33	+29	+915.1
親会社株主に帰属する 四半期純利益		▲10	33	+44	—
EPS (円)		▲8.76	28.02	+36.78	—
為替レート (円)	USD	108	110	+2	—
	EUR	118	132	+14	—

為替感応度：1円変動による影響額（通期）

	売上高	営業利益
対USD	約10億円	約1.5億円

# 前年同期比 営業利益増減分析

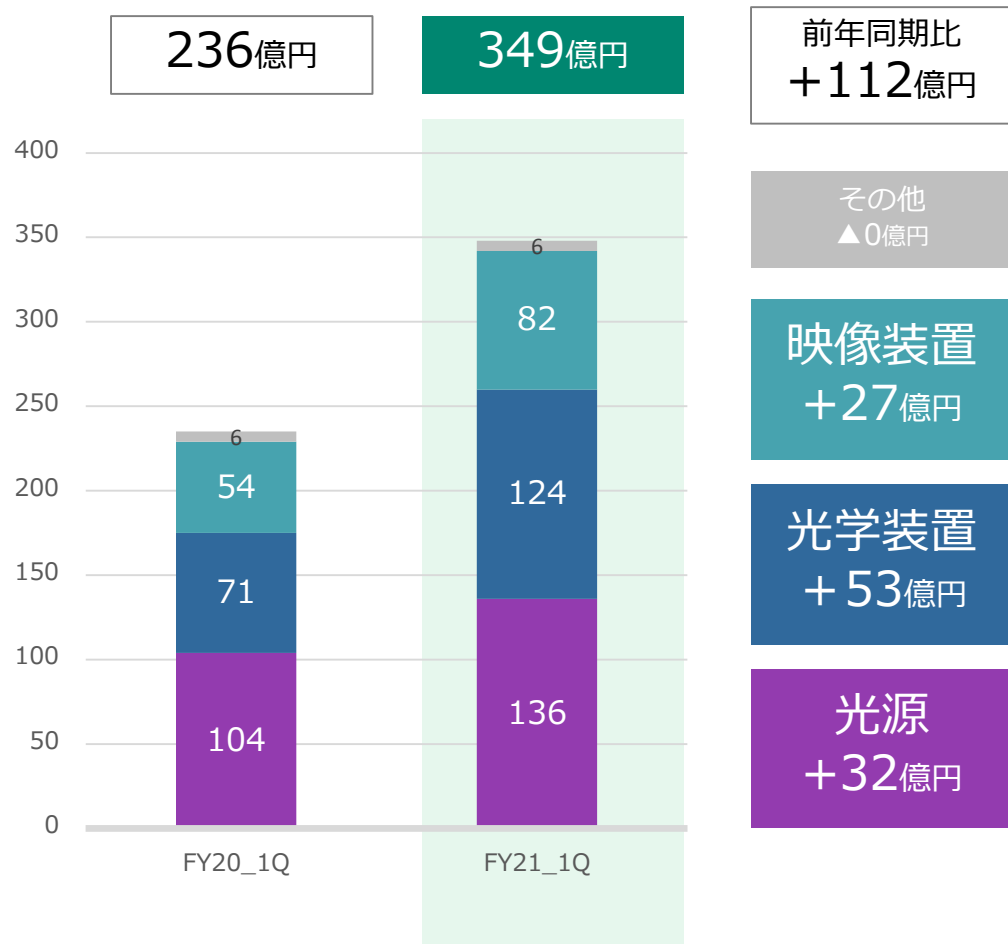
単位：億円



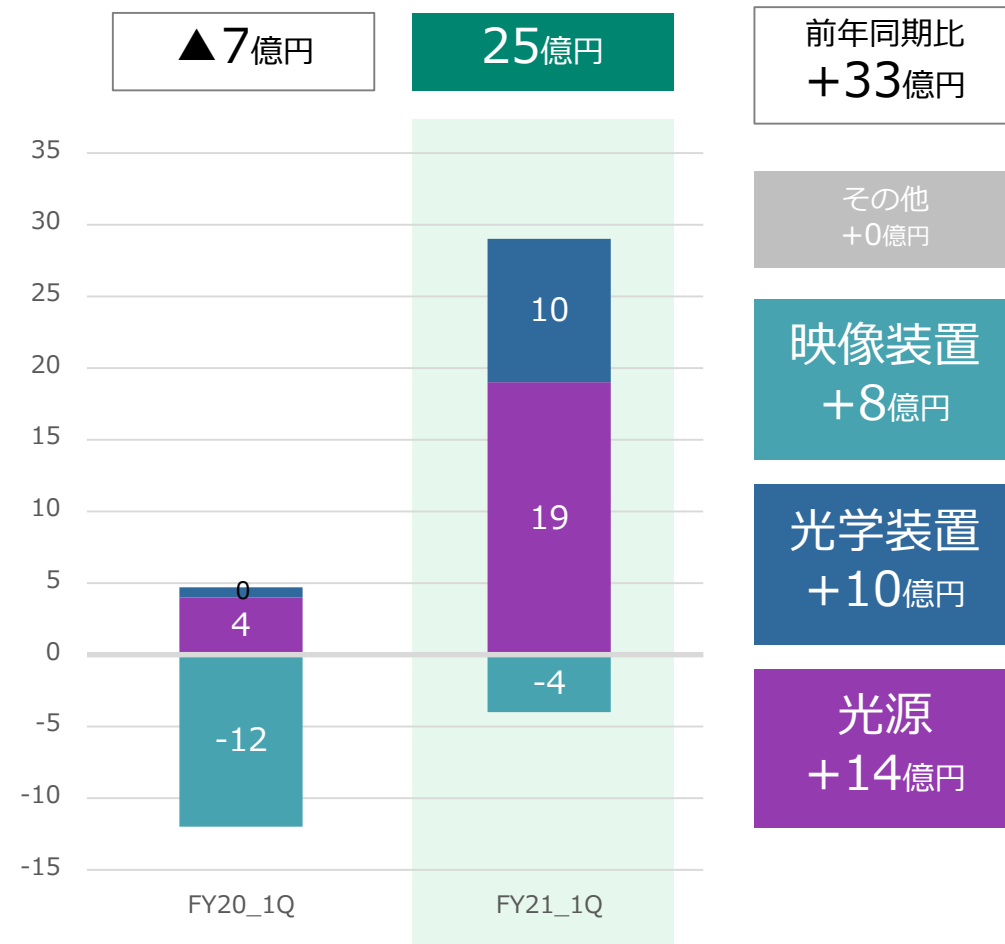
注：「光源（売上増減影響等）」～「その他販管費等」は、「為替影響」を除いた金額。

# セグメント別 売上高、営業利益

## 売上高



## 営業利益



## エレクトロニクス分野

- ◇ IoTや5Gなどの進展を背景に、新規投資や高稼働が継続
  - ・ FPD市場は、巣ごもり需要の継続により、モバイルやモニター向けなどの液晶パネルの生産稼働が高水準
  - ・ 半導体、プリント基板市場などは、IoTや5Gなどの進展に伴う需要増加及び技術革新により高稼働かつ設備投資等旺盛
  - ・ IoT進展によるデータ処理量増加に伴い、半導体の高速化・低消費電力化が進み最先端パッケージ市場は高成長

## ビジュアルイメージング分野

- ◇ 新型コロナワクチン接種普及などを背景に、各国の経済活動は再開しつつあり、市場は回復傾向
  - ・ シネマ市場は、映画館の再開や稼働回復が遅れていた欧米を中心に順調に回復
  - ・ 一般映像市場は、遅れていた欧米市場も回復傾向にあり全世界的に回復基調
  - ・ OA機器需要は、欧米、アジアで回復傾向



	FY20	FY21	前年同期比	
	1 Q	1 Q	増減額	%
(億円)				
売上高	104	136	+32	+30.7
放電ランプ	67	91	+24	+36.3
ハロゲンランプ	20	24	+4	+24.9
固体光源	17	19	+2	+15.6
営業利益	4	19	+14	+304.9
営業利益率	4.6%	14.3%	+9.7P	-

放電ランプ 売上高増減の内訳（前年同期比）

- ◇ **UVランプ（+3億円、+13%）**
  - ・ 巣籠需要継続による液晶パネル需要が高水準、販売が増加
  - ・ 半導体、電子部品向け需要は、堅調に推移
- ◇ **シネマ用ランプ（+11億円、+395%）**
  - ・ 中国に加え、欧米の映画館が徐々に再開し販売が増加
- ◇ **データプロジェクター用ランプ（+2億円、+39%）**
  - ・ コロナ影響で低調であったプロジェクター需要回復により販売が増加
- ◇ **その他（+6億円、+25%）**
  - ・ 主にCare222の販売が貢献

ハロゲンランプ 売上高増減の内訳（前年同期比）

- ◇ **その他（+3億円、+65%）**
  - ・ 主に半導体向けヒーター用ランプの販売が増加

固体光源 売上高増減の内訳（前年同期比）

- ◇ **固体光源（+2億円、+16%）**
  - ・ コロナ影響からセンシング・ソーティング市場回復により販売が増加

## ➤ 光学装置

	FY20	FY21	前年同期比	
	(億円) 1 Q	1 Q	増減額	%
売上高	71	124	+53	+74.4
営業利益	0	10	+10	-
営業利益率	1.1%	8.7%	+7.6P	-

売上高増減の内訳（前年同期比）

- ◇ **UV装置（+36億円、+93%）**  
・最先端ICパッケージ基板向け露光装置の販売が増加
- ◇ **キュア装置（+4億円、+54%）**  
・中国向け液晶関連装置の売上を計上
- ◇ **その他（+12億円、+50%）**  
・主にEUV関連の販売が増加

## ➤ 映像装置

	FY20	FY21	前年同期比	
	(億円) 1 Q	1 Q	増減額	%
売上高	54	82	+27	+51.2
営業利益	▲12	▲4	+8	+63.1
営業利益率	▲23.9%	▲5.8%	+18.0P	-

売上高増減の内訳（前年同期比）

- ◇ **シネマ（+10億円、+42%）**  
・中国市場を中心にプロジェクターの販売が増加
- ◇ **一般映像（+16億円、+60%）**  
・中国・北米市場の映像関連製品の販売が増加
- ◇ 構造改革（固定費削減）効果

- 
- I. FY2021 1Q業績概況
  - II. FY2021 今後の見通し
  - III. 参考資料

# FY21 通期公表値

(億円)	FY21 通期予想			FY21	進捗率	FY20	差異	
	最新	前回 2021.5.11	差異	1Q		通期		
売上高	1,500	1,350	+150	349	23.3	1,185	+314	
営業利益	90	50	+40	25	28.6	7	+82	
営業利益率 (%)	6.0	3.7	+2.3P	7.4	-	0.6	+5.4P	
経常利益	105	60	+45	33	31.5	34	+70	
親会社株主に帰属する 当期純利益	80	40	+40	33	42.2	▲6	+86	
EPS (円)	66.35	33.17	+33.17	28.02	42.2	▲5.70	+72.05	
ROE (%)	3.8	1.9	+1.9	1.6	-	▲0.3	+4.1	
設備投資額	80	80	-	13	17.0	68	+11	
減価償却費	80	80	-	17	22.1	69	+10	
研究開発費	110	110	-	22	20.8	100	+9	
為替レート (円)	USD	105	105	-	110	-	106	▲1
	EUR	125	125	-	132	-	123	+2



# セグメント別 売上高、営業利益 予想／2Q以降の見込み

	(億円)	FY21通期 (予想)			2Q以降の見込み	FY21	進捗率	FY20	差異
		最新	前回 2021.5.11	差異		1Q		通期	
光源	売上高	580	480	+100	<ul style="list-style-type: none"> <li>・シネマ用ランプ： 欧米市場を中心に需要回復基調</li> <li>・UVランプ： 巢籠需要ピークは上期。半導体等需要は堅調</li> <li>・Care222： モジュール販売が増加</li> </ul>	136	23.6	457	+122
	営業利益	70	38	+32		19	28.0	32	+37
	営業利益率	12.1%	7.9%	+4.2P		14.3%	-	7.1%	+5.0P
光学装置	売上高	500	475	+25	<ul style="list-style-type: none"> <li>・最先端ICパッケージ基板向け露光装置 4Qに再び検収拡大</li> <li>・プリント基板向け露光装置 需要増加傾向が継続</li> <li>・EUVマスク検査用EUV光源 保守メンテは安定推移、本体一部期ずれ</li> <li>・開発投資は2Q以降増加</li> </ul>	124	24.9	389	+110
	営業利益	20	12	+8		10	54.1	8	+11
	営業利益率	4.0%	2.5%	+1.5P		8.7%	-	2.2%	+1.8
映像装置	売上高	390	365	+25	<ul style="list-style-type: none"> <li>・シネマ 設備投資は本回復にいたらないものの市場 の回復とともに緩やかな需要 (置き換え需要はFY23以降本格化)</li> <li>・一般映像 世界的に回復傾向、北米の需要増が牽引</li> </ul>	82	21.1	310	+79
	営業利益	0	0	-		▲4	-	▲34	+34
	営業利益率	0.0%	0.0%	-		▲5.8%	-	▲11.2%	+11.2
その他	売上高	30	30	-	【全体】部材調達リスクによる懸念あり	6	21.7	27	+2
	営業利益	0	0	-		▲0	-	0	▲0
	営業利益率	0.0%	0.0%	-		▲0.2%	-	2.1%	▲2.1

## ■ シネマ関連：北米・欧州において順調な市場回復の動き、アジア（中国を除く）は限定的な稼働

- ✓ ワクチン普及等に伴い、北米・欧州を中心に映画館再開許可の動きが進み、全体としては回復傾向。キャパシティ・稼働時間制限などはあるものの、今後段階的に緩和の見込み。  
→1Q時点：世界平均のスクリーン稼働×上映回転率 約5.5割  
ただしアジアは、感染状況の再悪化に伴い再休業・限定稼働の国があり、完全な再開軌道とはなっていない。
- ✓ 延期となっていた多くのハリウッド大作公開が順次進んでいる。

主要な地域別状況（2021年8月3日現在の情報記載）

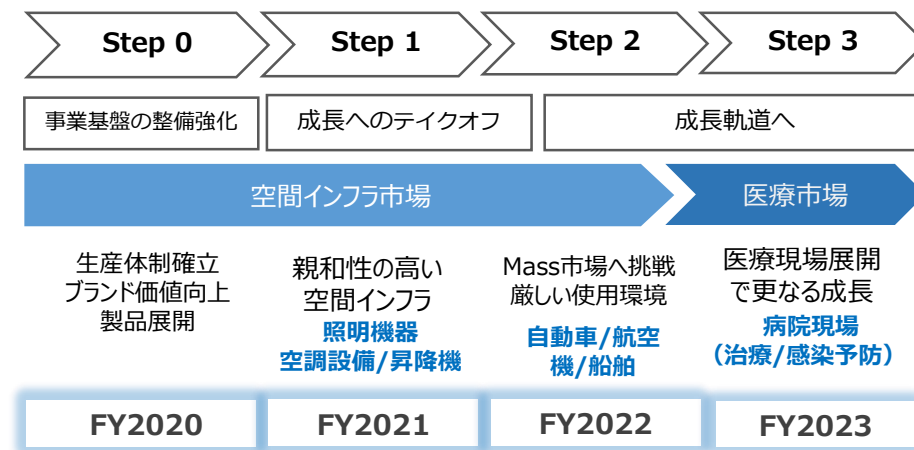
主要地域	劇場の再開状況
北米（約20%）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 約8割が再開（前4Q時点：約5割の再開）</li> <li>・ 現在キャパシティや稼働時間の制限はあるが段階的に緩和見込み</li> </ul>
中国（約35%）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 1Qに一部エリアで一時稼働停止があったものの回復し、約9割が再開</li> </ul>
EMEA（約20%）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 国により進捗は異なるが、概ね順調な再開により約7割が再開（前4Q時点：約1割）</li> <li>・ キャパシティや稼働時間の制限はあるが段階的に緩和見込み</li> </ul>

（ ）は、世界におけるスクリーン割合

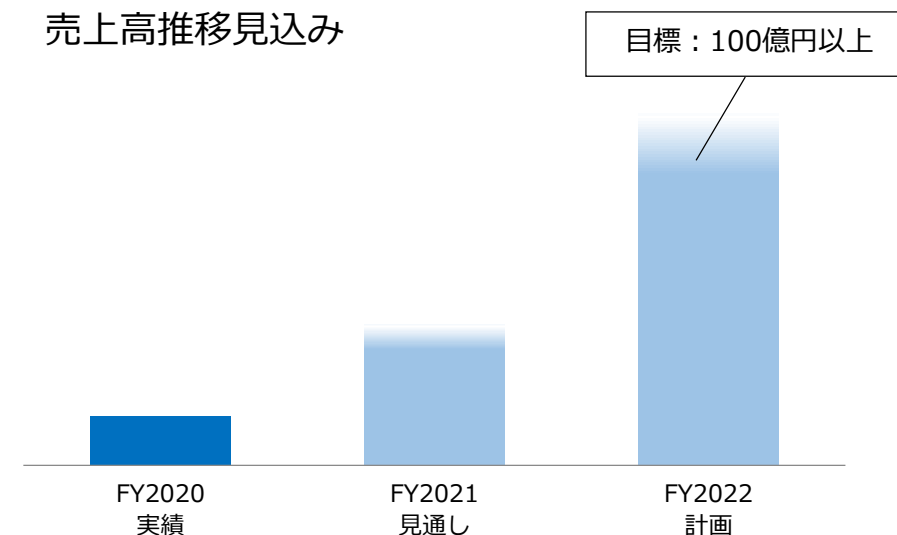
項目	足元及び今後の状況	売上高推移見込み																								
<p>最先端 IC パッケージ基板向け 露光装置</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ICパッケージ市場の成長継続、受注・引き合いは順調</li> <li>生産能力の増強（1.3倍）はFY22下期以降の販売に寄与</li> <li>次世代露光機へ開発投資（高生産性×微細化）</li> </ul>	<table border="1"> <caption>売上高推移見込み (ICパッケージ向け露光装置)</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>売上高</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>FY2018 実績</td> <td>低</td> </tr> <tr> <td>FY2019 実績</td> <td>中</td> </tr> <tr> <td>FY2020 実績</td> <td>高</td> </tr> <tr> <td>FY2021 見通し</td> <td>中高</td> </tr> <tr> <td>FY2022 計画</td> <td>最高</td> </tr> </tbody> </table>	年度	売上高	FY2018 実績	低	FY2019 実績	中	FY2020 実績	高	FY2021 見通し	中高	FY2022 計画	最高												
年度	売上高																									
FY2018 実績	低																									
FY2019 実績	中																									
FY2020 実績	高																									
FY2021 見通し	中高																									
FY2022 計画	最高																									
<p>ダイレクト イメージング 露光装置</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>IoT、5G等進展に伴いパッケージ・プリント基板市場成長継続</li> <li>高解像力モデル(2<math>\mu</math>mL/S)販売開始、FY22より業績貢献</li> </ul> <p>ターゲット：最先端ICパッケージ（Fan-out）、有機パッケージ基板市場 等</p>	<table border="1"> <caption>売上高推移見込み (ダイレクトイメージング露光装置)</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>売上高</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>FY2018 実績</td> <td>中</td> </tr> <tr> <td>FY2019 実績</td> <td>低</td> </tr> <tr> <td>FY2020 実績</td> <td>高</td> </tr> <tr> <td>FY2021 見通し</td> <td>中高</td> </tr> <tr> <td>FY2022 計画</td> <td>最高</td> </tr> </tbody> </table>	年度	売上高	FY2018 実績	中	FY2019 実績	低	FY2020 実績	高	FY2021 見通し	中高	FY2022 計画	最高												
年度	売上高																									
FY2018 実績	中																									
FY2019 実績	低																									
FY2020 実績	高																									
FY2021 見通し	中高																									
FY2022 計画	最高																									
<p>EUVリソグラフィ マスク検査用 EUV光源</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>概ね計画通りに進捗も、顧客都合で一部来期へシフト</li> <li>保守メンテナンスは計画通りに推移</li> <li>中長期の市場前提に変化なく市場成長継続</li> </ul>	<table border="1"> <caption>売上高推移見込み (EUVリソグラフィマスク検査用EUV光源)</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>メンテナンス</th> <th>本体</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>FY2018 実績</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>FY2019 実績</td> <td>低</td> <td>低</td> <td>低</td> </tr> <tr> <td>FY2020 実績</td> <td>中</td> <td>中</td> <td>高</td> </tr> <tr> <td>FY2021 見通し</td> <td>高</td> <td>中</td> <td>最高</td> </tr> <tr> <td>FY2022 計画</td> <td>最高</td> <td>高</td> <td>最高</td> </tr> </tbody> </table>	年度	メンテナンス	本体	合計	FY2018 実績	0	0	0	FY2019 実績	低	低	低	FY2020 実績	中	中	高	FY2021 見通し	高	中	最高	FY2022 計画	最高	高	最高
年度	メンテナンス	本体	合計																							
FY2018 実績	0	0	0																							
FY2019 実績	低	低	低																							
FY2020 実績	中	中	高																							
FY2021 見通し	高	中	最高																							
FY2022 計画	最高	高	最高																							

# 有望製品の状況：抗ウイルス・除菌用紫外線照射技術「Care222<sup>®</sup>」

取り組み		進捗状況等
STEP0	生産体制確立	確立済み
	ブランド価値向上	<ul style="list-style-type: none"> <li>・更なる認知度向上が課題</li> <li>- 2021年7月にブランドサイト立ち上げ</li> <li>- 広告宣伝等プロモーション強化</li> </ul>
	製品展開	<ul style="list-style-type: none"> <li>・製品の課題</li> <li>- 紫外線照射機器としての設置・販売プロセスに一部課題→見直し完了</li> <li>- UL規格*取得遅延→取得完了</li> <li>・新たな協業展開・・・海外含め拡大中</li> </ul>
STEP1	親和性の高い空間インフラへ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・協業展開により販売拡大フェーズへ</li> </ul>
STEP2	MaaS市場へ挑戦 厳しい使用環境	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自動車、船舶等への採用に向けた取り組み実施中</li> </ul>



売上高推移見込み

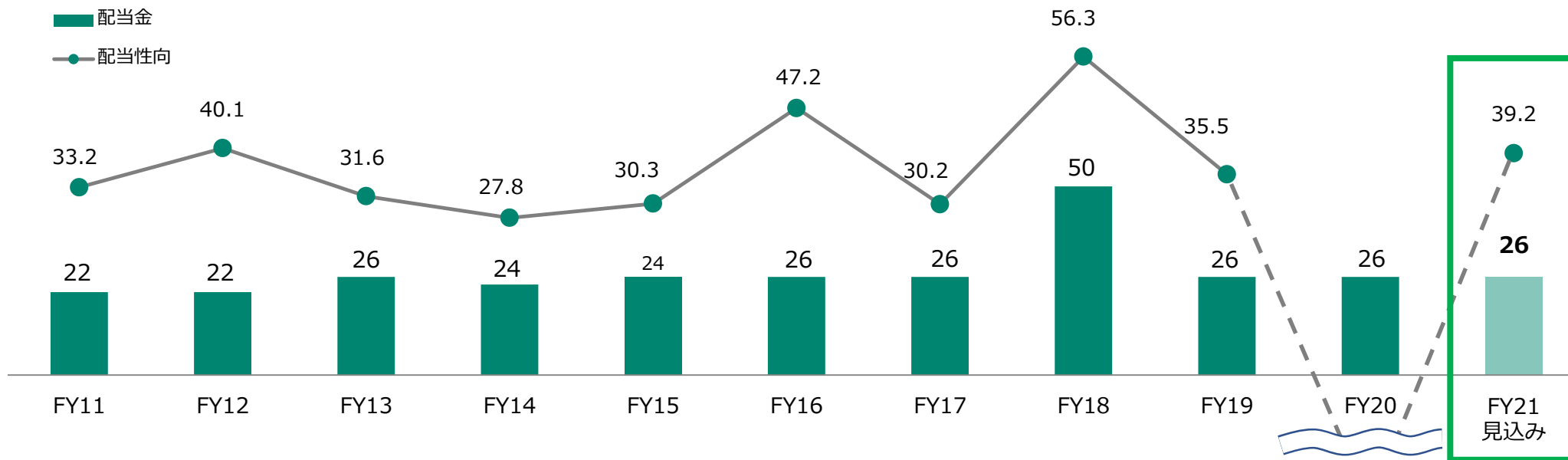


\*UL規格：アメリカ保険業者安全試験所（Underwriters Laboratories Inc.: UL）が策定する製品安全規格



配当金

2022年3月期の期末配当金（予定）は、安定的な利益還元方針から、1株当たり配当額26円を据え置き




自社株買い

自己株式の取得は機動的に実施。保有する自己株式の上限は、発行済株式総数の5%を目途とし、その部分を上回る自己株式については毎年消却。

- 
- I. FY2021 1Q業績概況
  - II. FY2021 今後の見通し
  - III. 参考資料

## Care222に関する2021年4Q決算（2021年5月11日）以降のプレスリリース情報

- 台湾大手電機メーカー/デルタ電子（台達電子）へCare222<sup>®</sup> モジュール量産供給を開始  
リリース全文（2021年7月22日発表）：  
<https://clean.ushio.com/jp/news/210722.html> 
- 姫路市と高砂市にウシオの抗ウイルス・除菌用紫外線照射装置「Care222<sup>®</sup> iシリーズ」を寄贈  
リリース全文（2021年7月16日発表）：  
<https://clean.ushio.com/jp/news/210716.html> 
- 東京タワーのチケットカウンター上部に、ウシオの抗ウイルス・除菌用紫外線照射装置を設置  
リリース全文（2021年7月15日発表）：  
<https://clean.ushio.com/jp/news/210715.html> 
- 広島大学による222nm紫外線の変異株における新型コロナウイルス不活化効果を確認  
リリース全文（2021年7月6日発表）：  
<https://clean.ushio.com/jp/news/210706.html> 
- 経済同友会による新型コロナウイルスワクチン合同職域接種会場に「Care222<sup>®</sup> iシリーズ」を設置  
リリース全文（2021年6月28日発表）：  
[https://clean.ushio.com/jp/news/210628\\_3.html](https://clean.ushio.com/jp/news/210628_3.html) 
- 兵庫県高等学校選手権水泳競技大会会場に「Care222<sup>®</sup> iシリーズ」を設置  
リリース全文（2021年6月28日発表）：  
[https://clean.ushio.com/jp/news/210628\\_2.html](https://clean.ushio.com/jp/news/210628_2.html) 
- ウシオアメリカ、unDevelopment Corporation製の紫外線殺菌システム「unSafelite™」にCare222<sup>®</sup> 搭載モジュールを納入  
リリース全文（2021年6月28日発表）：  
[https://clean.ushio.com/jp/news/210628\\_1.html](https://clean.ushio.com/jp/news/210628_1.html) 
- 「波長222nmが拓く新しいウイルス不活化・殺菌技術」で市村産業省貢献賞  
リリース全文（2021年5月13日発表）：  
<https://clean.ushio.com/jp/news/210329.html> 

## USHIO

次世代半導体量産用EUV光源  
開発/生産/販売



光源販売  
メンテナンス

マスク検査装置メーカー  
研究開発機関

半導体デバイスメーカー等

EUVリソグラフィの技術開発進展による次世代半導体の量産化ニーズ

検査、開発用光源のニーズ増大

**ウシオのEUV光源が貢献**

マスク検査用EUV光源需要増加  
メンテナンス機会の増加

### ●ウシオのEUV光源開発の歴史

- 2000年 EUV光源開発開始
- 2001年 EUVA\*設立、参画  
\*極端紫外線露光システム開発機構
- 2013年 リソグラフィ用途から撤退
- 2016年 オランダ研究機関TNOへEUV光源納入
- 2018年 検査用（評価用）初号機納入
- 2019年 量産ライン用初号機納入、検収

### ●ウシオの強み

半導体業界での長いビジネス経験

+

長年積み重ねたEUV技術  
(コンパクト/高輝度/高出力)

## USHIO

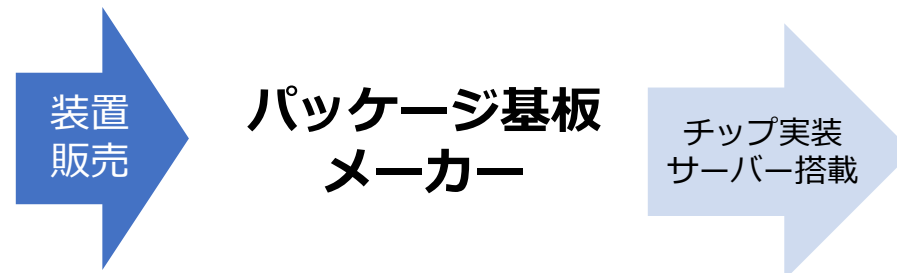
### 分割投影露光装置 (UX-5) 製造、販売

●世界シェア： 100%維持

ハイエンドBGA基板露光市場（自社調べ）



最先端・次世代パッケージの需要拡大

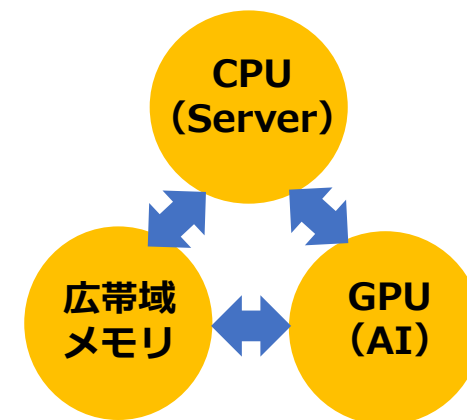


IoT進展に伴う大容量かつ高速データ処理用  
データセンター向けサーバーの需要増加

データセンター市場：年率20%以上成長（自社調べ）  
⇒ 次世代パッケージ基板の採用拡大

#### ●UX-5の強み（特長）

1. 大面積一括投影露光  
→ 高生産性、低CoO
2. マスクワーク非接触  
→ 歩留まり向上
3. 広い焦点深度  
→ プロセスマージン・基板反り対応
4. 高い解像力・重ね合わせ精度  
→ 配線ピッチ微細化・プロセスマージン





## ダイレクトイメージング露光装置

開発・製造・販売

微細化対応

高生産性



アプリケーションの革新に対応した  
プリント配線板需要の増加

装置  
販売

## プリント配線板 パッケージ基板 メーカー

高密度化

多層化

基板  
搭載

消費電力対応  
小型化対応

### ●ウシオの強み

高解像力(ハイエンド)  
世界最速の高生産性(ミドルエンド)  
+  
顧客本位の保守サポート能力

5G導入による  
各種アプリケーションの革新と需要の増加

データセンター  
基地局  
需要増

スマートフォン  
通信機器  
需要増

車載  
需要増

5Gサービス  
世界各国で  
開始・拡大

■ 最先端半導体のFOパッケージ、有機パッケージ基板（先端BGA）などに向けた直描式露光装置を開発

リリース全文（2021年7月12日発表）：

<https://www.ushio.co.jp/jp/news/1003/2021-2021/500818.html>



## 四半期推移《損益》

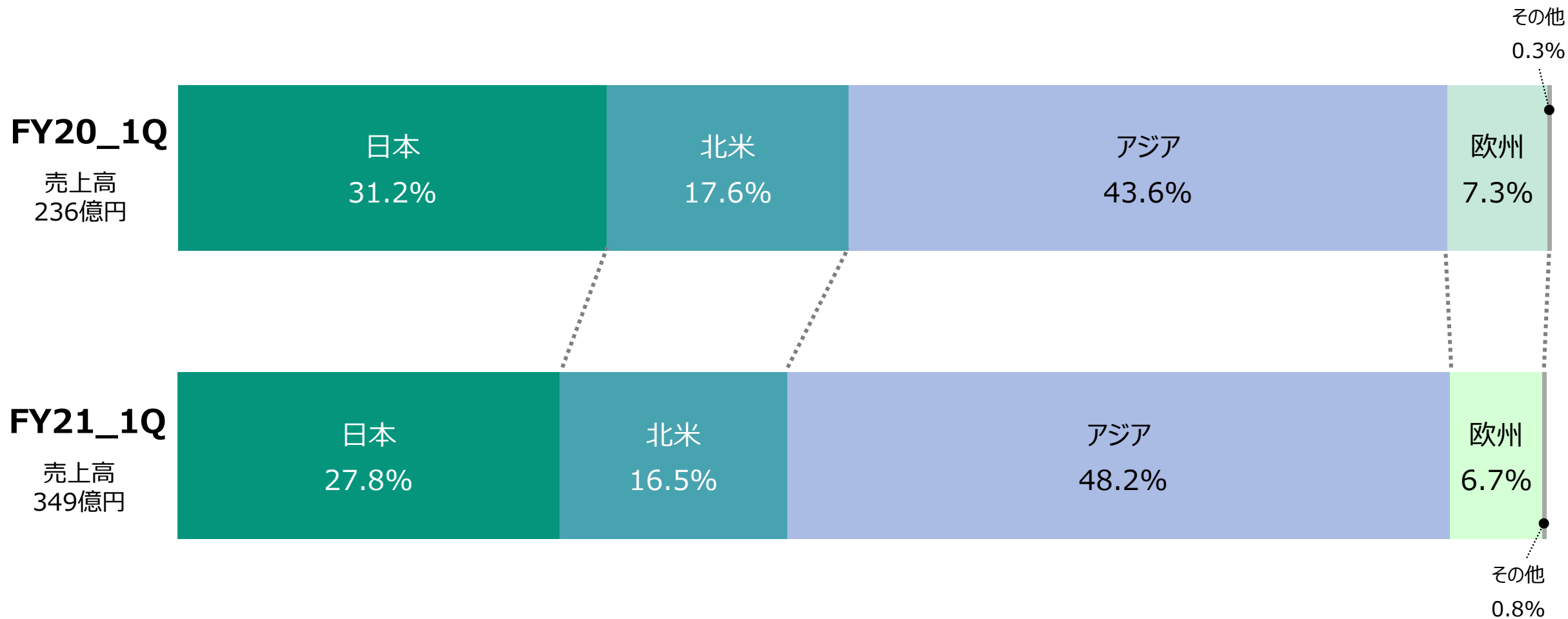
		FY20				FY21	前年同期比	
		1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	増減額	%
(億円)								
売上高		236	283	304	361	349	+112	+47.7
営業利益		▲7	▲3	6	11	25	+33	-
営業利益 (%)		▲3.1	▲1.1	2.2	3.2	7.4	+10.5P	-
経常利益		3	0	12	17	33	+29	+915.1
親会社株主に帰属する 四半期純利益		▲10	▲9	9	3	33	+44	-
EPS (円)		▲8.76	▲7.60	7.66	2.99	28.02	+36.78	-
為替レート (円)	USD	108	106	105	105	110	+2	-
	EUR	118	124	124	128	132	+14	-

# 四半期推移《セグメント別損益》

		FY20				FY21	前年同期比	
		1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	増減額	%
光源事業	売上高	104	105	116	130	<b>136</b>	+32	+30.7
	営業利益	4	1	7	17	<b>19</b>	+14	+304.9
	営業利益率 (%)	4.6	1.8	6.8	13.5	<b>14.3</b>	+9.7P	-
光学装置	売上高	71	92	94	131	<b>124</b>	+53	+74.4
	営業利益	0	0	0	6	<b>10</b>	+10	-
	営業利益率 (%)	1.1	0.9	0.8	4.6	<b>8.7</b>	+7.6P	-
映像装置	売上高	54	79	85	90	<b>82</b>	+27	+51.2
	営業利益	▲12	▲6	▲2	▲12	<b>▲4</b>	+8	+63.1
	営業利益率 (%)	▲23.9	▲8.0	▲3.3	▲14.1	<b>▲5.8</b>	+18.0P	-
その他	売上高	6	5	7	8	<b>6</b>	▲0	▲1.2
	営業利益	▲0	0	0	0	<b>▲0</b>	+0	+95.4
	営業利益率 (%)	▲3.6	0.1	4.3	6.1	<b>▲0.2</b>	+3.4P	-

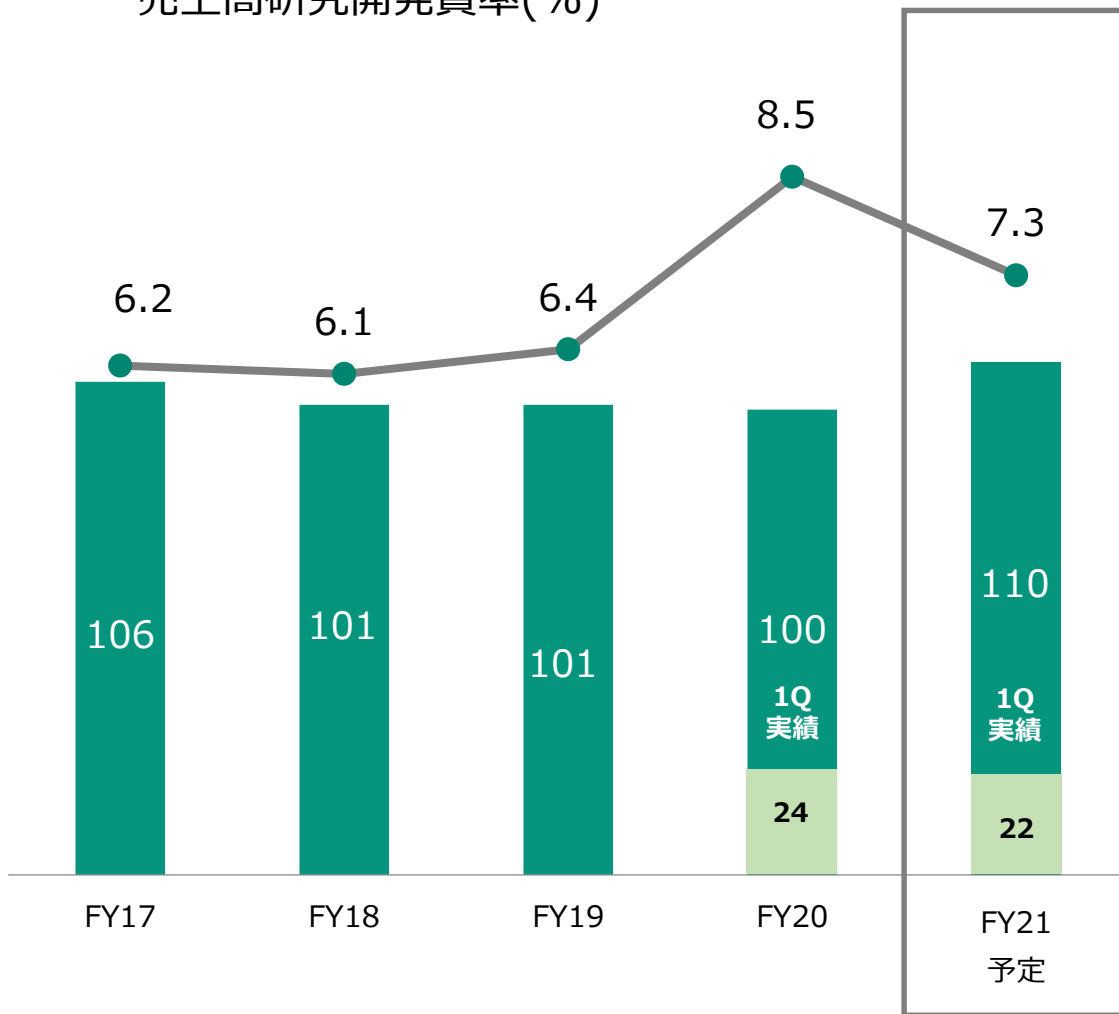


# 地域別売上高比率

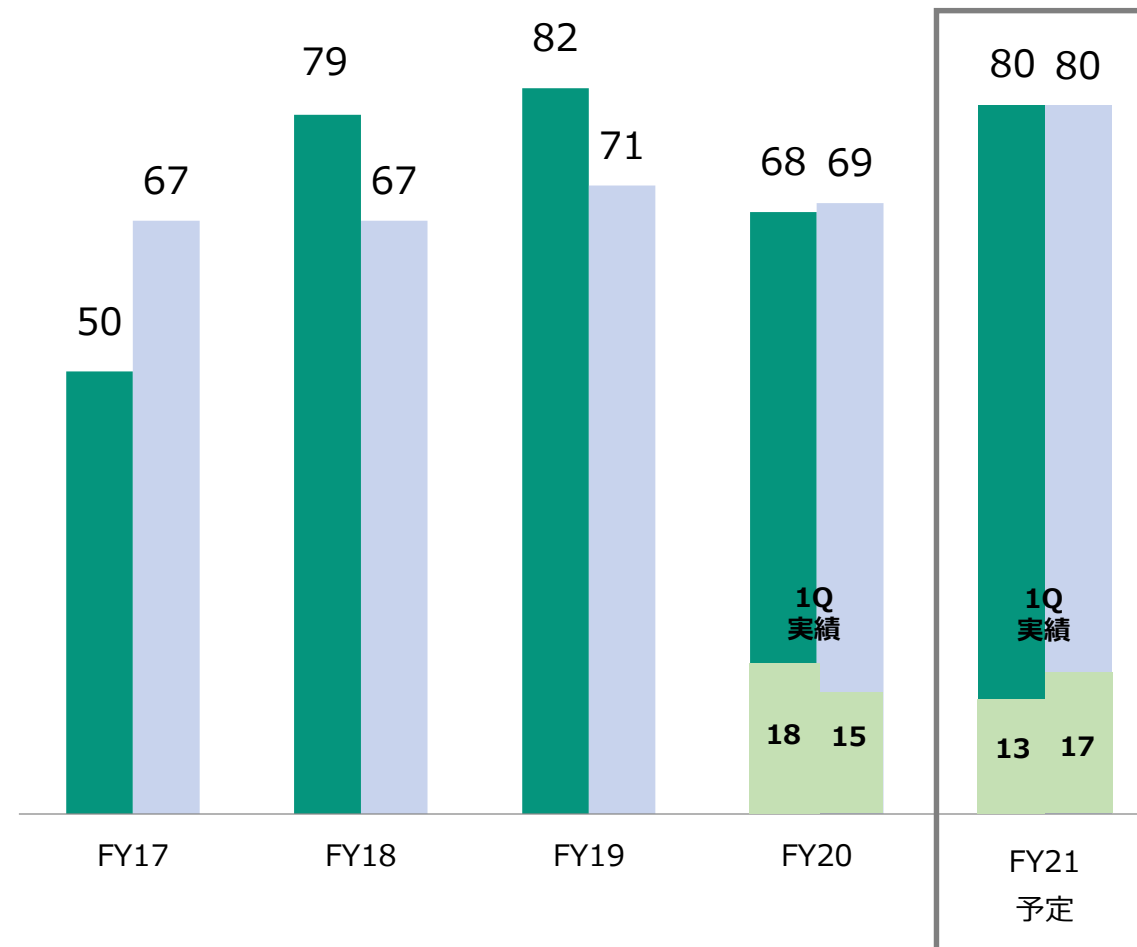


# 研究開発費／設備投資額・減価償却費

■ 研究開発費 (億円)  
 — 売上高研究開発費率(%)

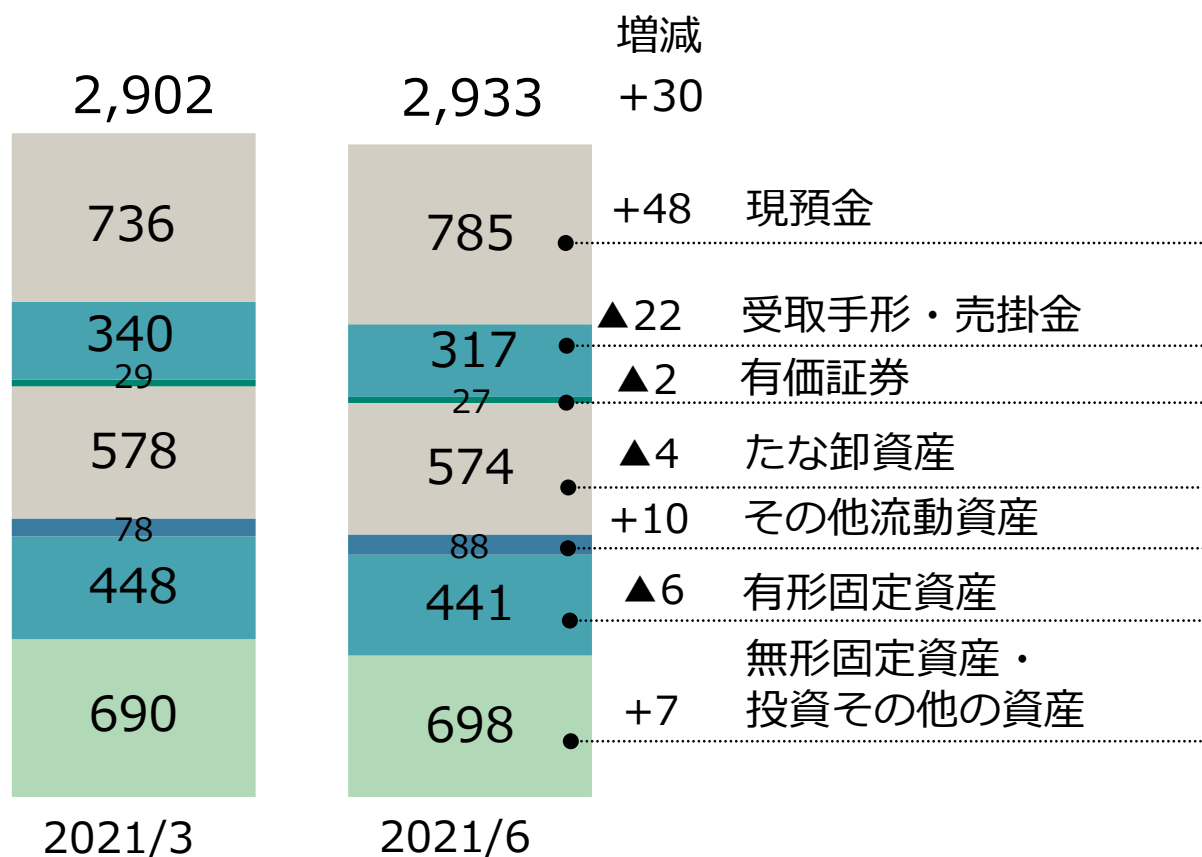


■ 設備投資額 (億円)  
 ■ 減価償却費 (億円)

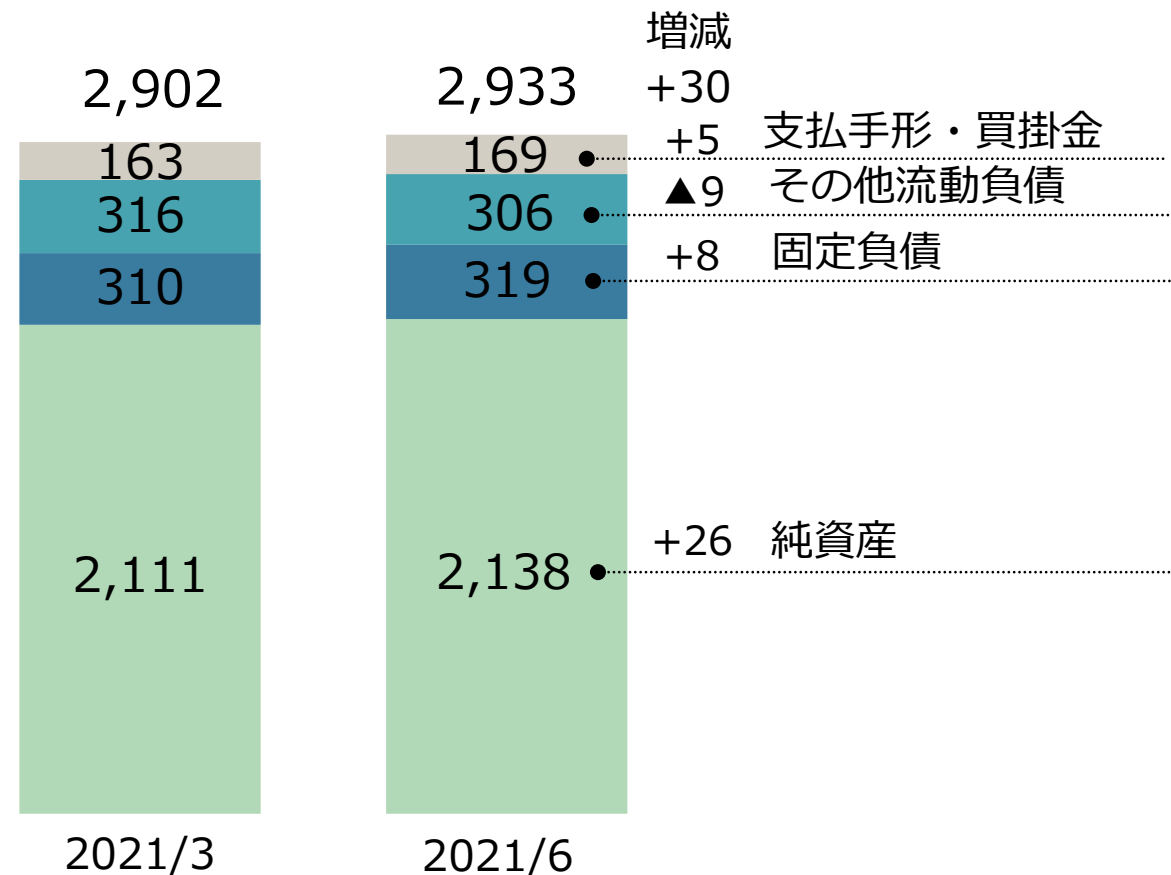


# 貸借対照表

## ◆ 資産 (億円)



## ◆ 負債・純資産 (億円)



● 回転月数 (ヶ月)

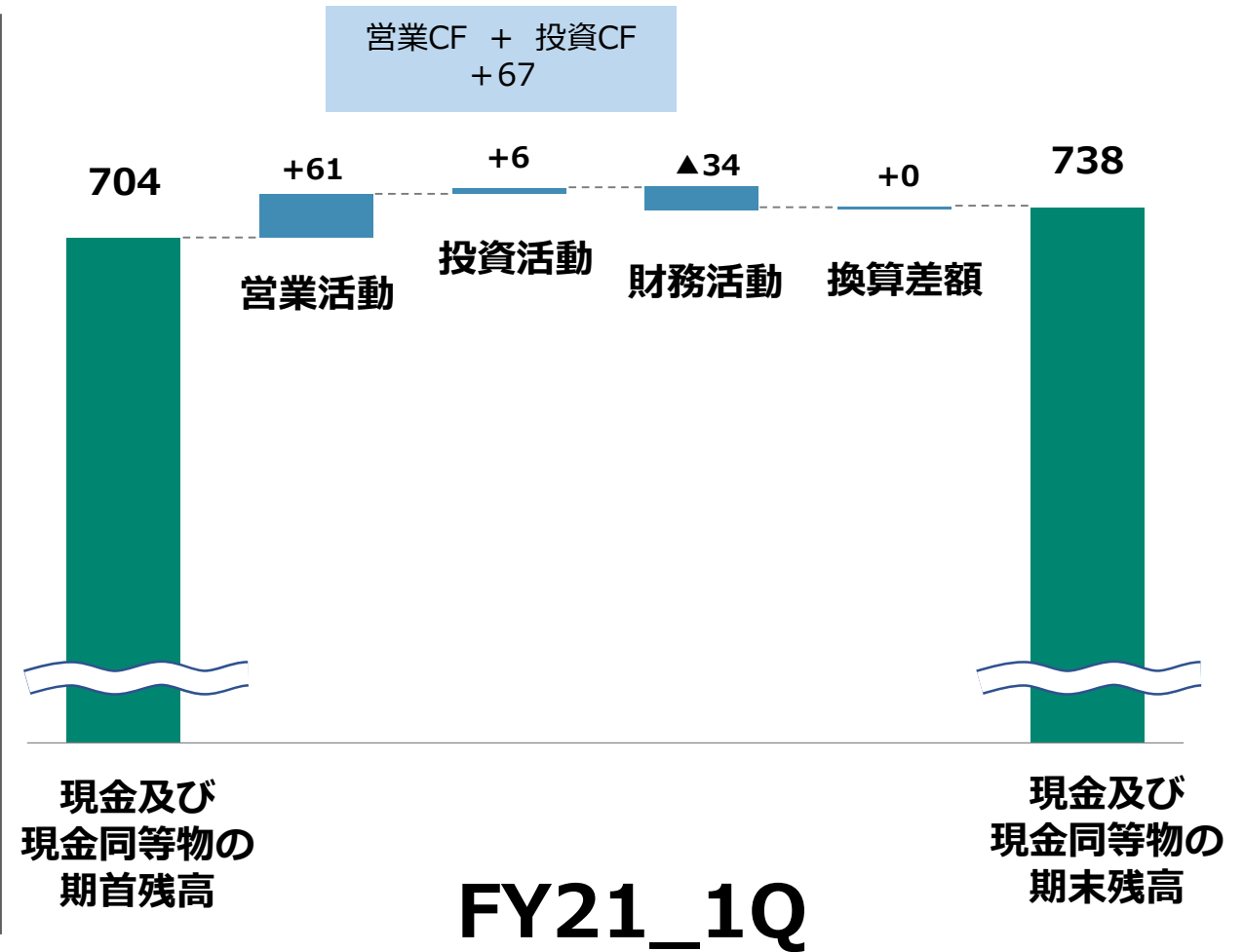
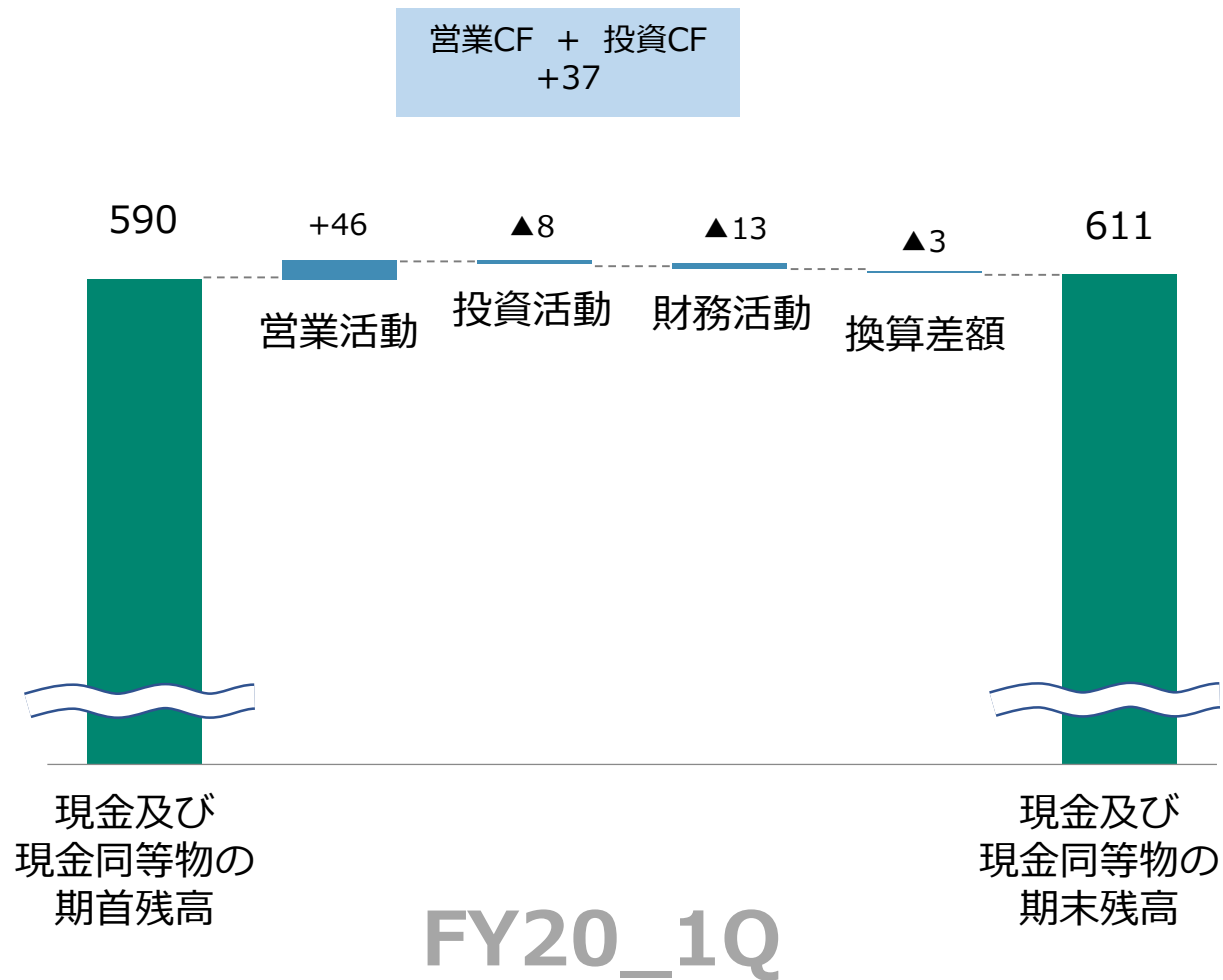
	2021/3	2021/6
売上債権	3.8	2.8
たな卸資産	5.8	5.0

● 自己資本比率 (%)

	2021/3	2021/6
自己資本比率 (%)	72.7	72.9

# キャッシュフロー

単位：億円



AI	Artificial Intelligence	人工知能
BGA	Ball Grid Array	半田ボールを格子状に並べた電極形状をもったパッケージ基板
COF	Chip on Film	フレキシブル基板などのフィルム基板上へICチップを直接実装すること
CoO	Cost of Ownership	導入コストやメンテナンスコストなどを含めた、使用者（オーナー）が負担するコスト
CPU	Central Processing Unite	中央演算処理装置
DI	Direct Imaging	マスク等を使わず、直接描画する露光方式
EUV	Extreme Ultraviolet Radiation	極端紫外放射（極紫外放射）
FPD	Flat Panel Display	フラット・パネル・ディスプレイ
GPU	Graphic Processing Unit	画像を表示するために必要な計算を行う半導体装置
IoT	Internet of Things	モノがインターネット経由で通信すること
LaPH	Laser Phosphor	蛍光体レーザー
OA	Office Automation	オフィス内の事務作業の自動化や効率化を図ること
OLED	Organic Light Emitting Diode	有機EL
RGB	Red Green Blue	光の3原色である赤（Red）、緑（Green）、青（Blue）の頭字語
TNO	The Netherlands Organization of Applied Scientific Research	オランダ応用科学研究機構
UV	Ultraviolet	紫外線
5G	5 <sup>th</sup> Generation	第5世代移動通信システム

# USHIO

本資料に関するお問い合わせ先  
ウシオ電機（株）経営企画部  
(03) 5657-1007  
[ir@ushio.co.jp](mailto:ir@ushio.co.jp)  
<https://www.ushio.co.jp/jp/>